



Districts in the Process of Reconstruction: The Sequel – The Future of Housing

November 23 Sat., 2024 – January 30 Thu., 2025

Opening Hours: 10:00-17:00 (Last entry 16:30) | Close: Tuesdays, Wednesdays and December 30, 2024 - January 3, 2025
Admission: Free | Organizer: The Miyauchi Art Foundation | Co-organizer: Momachi Project (Hiroshima City University, Hiroshima City Naka Ward Office) | Venue: Art Gallery Miyauchi | Address: 4347-2 Miyauchi, Hatsukaichi City, Hiroshima, Japan

2024年11月23日(土)

2025年1月30日(木)

特別サテライト展示

写真展 復興する街区・続編 — 住まいのかたち

開館時間：10:00-17:00 (最終入館は16:30まで)
休館日：火曜・水曜日、12月30日-1月3日
同時開催「コレクション展」(2024年11月23日-2025年4月6日)

観覧無料

主催：公益財団法人みやうち芸術文化振興財団
共催：基町プロジェクト (広島市立大学・広島市中区役所)
後援：廿日市市教育委員会、FM はつかいち 76.1MHz

基町地区2045
復興と創造
Hiroshima Founding District
Reconstruction and Creative Innovation



■ 基町地区の市営高層20号棟から人工地盤を見下ろす(基町、広島、1978年頃、撮影：澤田真一)
■ 基町地区の木造住宅。みさき橋東詰、東亜ビル(西白島町)より(基町、広島、1969年、撮影：瀧池和彦)

AGm アートギャラリーミヤウチ
ART GALLERY miyauchi



1 箱根山から見える戸山ハイツ（新宿、東京、1960年頃、提供：新宿区歴史博物館）2 戸山ハイツの一角。日用品や食料品店、飲食店舗が多かったが現在は事務所や高齢者施設が増えている。店舗付きのマッシュンは33号棟の他、3、10、25号棟がある。（新宿、東京、2024年、撮影：平石もも）3 第4期工事完成後の坂出人工土地（坂出、香川、1986年頃、提供：坂出市）4 坂出人工土地の一角。自然土地には店舗が並び、店舗上の人工土地に市営住宅がそびえる（坂出、香川、2024年、撮影：増田純）5 イーメ・ツェントルムの外観（ハノーファー、ドイツ、2017年、撮影：住岡祥）6 イーメ・ツェントルムのカルチャーセンター「未来工房/Zukunftswerkstatt」で制作するアーティストのアトリエ（ハノーファー、ドイツ、2024年、撮影：青原恒沙子）



復興の過程からみつめる未来の住まいのかたち

基町高層アパート | 広島 | 戸山ハイツ | 東京 | 坂出人工土地 | 香川 | イーメ・ツェントルム | ハノーファー・ドイツ | ほか

この度、アートギャラリーミヤウチでは、広島市中区基町住宅地区で活動する基町プロジェクトが実施している「基町2045：復興と創造」の特別サテライト展示を開催いたします。

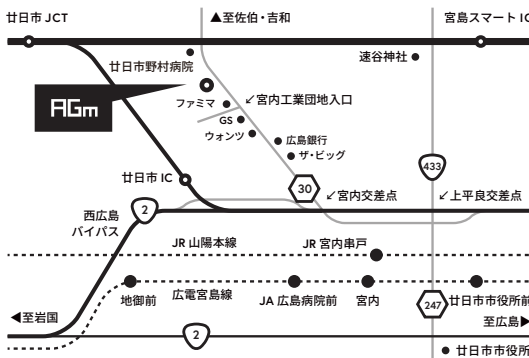
本展は、今年8月に基町プロジェクトの主催で開催された「写真展：復興する街区」の続編として、未公開資料や新たな取材資料を加えながら「住宅」を軸に再構成していきます。

先の写真展では、主に建築や街並みを被写体とした写真を中心に広島、長崎、東京、ドイツ、ポーランドなど、エリアごとの復興の目的や当時の様子が垣間見える構成でした。その中で、戦災のみの復興だけではなく、戦後の住宅難や都市計画の中で建てられた建築物の変遷がみられ、目的や状況は違えど、戦後ほどのエリアにも大きな開発があったことが窺えます。来年の被爆80周年を前に、どのような背景や視点を元に街や住宅のあり方が移り変わり、今後どのように変わっていくのか、他都市の事例を元に広島の街の未来を考えていく機会となれば幸いです。

「基町2045：復興と創造」のメイン展示では、基町住宅地区が時代と共に持続していくための方法を考察、試案した模型展を開催中です。当館では本展に合わせて、復興と創造をキーワードに当館収蔵作品の中からセレクトしたコレクション展を同時開催します。是非併せてご覧くださいます。

アートギャラリーミヤウチ
公益財団法人みやうち芸術文化復興財団
広島県廿日市市宮内 4347 番地 2

Tel 0829-30-8511
Fax 0829-39-8931
E-mail agm@miyauchiaf.or.jp
HP https://miyauchiaf.or.jp
Facebook @artgallerymiyauchi
Instagram @artgallerymiyauchi
X @AGmiyauchi



交通案内：西広島バイパスご利用の方は廿日市市街方面へ下車、宮内交差点から県道30号を佐伯・吉和方面へ約1.5km、宮内工業団地入口交差点を過ぎすぐ。駐車場あり。公共交通機関の場合は、山陽本線JR「宮内車庫駅」（広島駅から約20分）または広島宮島線「宮内駅」下車後、JR北口の広電バス（津田・吉和行き）に乗り換え約10分、佐原田（さばらでん）停留所下車すぐ（バスは平日は1時間に2本、土日祝は1時間に1本程度）。詳しくはホームページで。

同会場・同時開催：コレクション展（2024.11.23 - 2025.4.6）予定

はつかいちアートレゾナンス「スタンプラリー」好評開催中！
廿日市市にある4つの美術館・ギャラリーを巡ると招待券プレゼント、抽選で豪華特典も。2025年8月31日まで。

関連イベント

#1 トーク

「写真展：復興する街区」のリサーチについて
日時：2024年12月7日（土）14:30-15:30
話し手：増田純、平石もも（基町プロジェクト）
参加費無料 定員：15名

#2 トーク

中銀カプセルタワービルの保存・再生について
日時：2025年1月12日（日）15:30-16:30
講師：前田達之（中銀カプセルタワービル保存・再生プロジェクト代表）
参加費：500円 定員：15名

#3 学芸員によるギャラリートーク

日時：2024年12月22日（日）、2025年1月19日（日）
各日 11:00-11:30 参加費無料

#1と2は予約制、先着順。

ホームページの申込フォーム（右記QRコード）、お電話、FAX、Eメールのいずれかにてお名前、参加人数、電話番号をご連絡ください。



メイン展示

基町2045：復興と創造
建築模型展「模索する基町」

2024年10月1日 | 火 - 2025年1月30日 | 木 |
会場：広島市中央図書館2階展示ホール
（広島市中区基町3-1）

開場時間：9:00-19:00（土日祝は17:00まで）
原則月曜は休場日（詳細は図書館ウェブサイトをご覧ください）
https://www.library.city.hiroshima.jp/guide/chuou/

メイン展示に関するお問い合わせ

基町プロジェクト 活動拠点 M98（広島市中区基町）
Tel：082-555-8250（木曜から日曜 12:00-17:00）
広島市立大学地域共創センター
Tel：082-830-1764（月曜から金曜）
広島市中区役所地域 起こし推進課
Tel：082-504-2546（月曜から金曜）

